

きずな *Kizuna*

7
2023

特集

令和5年10月から
営農経済事業の
体制整備を行います



管内紹介



波瀬店

波瀬店は津市の南西部に位置し、南端に矢頭山がそびえる自然豊かな地域です。令和3年11月の支店統合により、一志支店のサテライト店として営業しています。以前と比べ小規模となりましたが、皆さまのお役に立てるように日々精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。

里の丘広場



毎週金曜日の午前に、野菜や日用品などお買い物ができる移動購買車が波瀬地区内を巡回しています。



移動購買車「幸多ろう号」

季節によってホタルやアサギマダラを見ることができ人気のスポットです。



▲アサギマダラ



ホタル▶



店長
天花寺 敦也



波瀬店

所在地/津市一志町波瀬4327-1
TEL/059-294-7211
営業時間/8:45~15:00
定休日/土日祝日、年末年始



きずな No.27 | 2023 7

発行/みえなか農業協同組合 TEL/0598-28-2111(代)
本店所在地/松阪市豊原町1043-1
メール/kouhou@mienaka.jamie.or.jp
Webサイト/https://www.ja-mienaka.or.jp/
耕そう、大地と地域のみらい。

最新情報や
キャンペーン
情報を発信中!

JAみえなかQ

公式Webサイト



YouTube



Facebook



Instagram



LINE



@mienaka.ja

@ja_mienaka

Contents

— もくじ —

- 03 人×農
「ズッキーニ生産者」
- 04 令和5年10月から
営農経済事業の体制整備を行います
- 06 みえなかNEWS
- 08 あぐりスクール
- 09 食農教育
- 10 ウーマンパワー
- 12 きずなキッチン
「豚つくねの夏野菜あんかけ」
- 13 健康レポート 明日も元気！
「介護うつを予防」
- 14 知って納得！相続のこと
「相続土地国庫帰属法とは」
直売所だより Vol.4
- 15 農作業メモ
「ニンジン
適期の種まきと灌水で発芽を万全に」
- 16 みんなの広場
- 18 Information
- 20 管内紹介「波瀬店」



人農

ひと×のう

今できることを
最大限に発揮して
質の良いものを作りたい

くしだ支店管内 橘 美紀さん(59歳)
ズッキーニ生産者 信行さん(61歳)

profile

5年前から約1.5aの面積で品種オーラムとダイナーを栽培し、主にJAや松阪市内に出荷。今年は約200kgの出荷を見込んでいる。休みの日は2人の孫や夫婦でお出かけするのが楽しみ。

失敗から学んだ栽培

夫の父が亡くなったことをきっかけに、お姑さんから教えてもらいながら手伝いで始め、就農しました。当初はカボチャの栽培をしていましたが、平成29年に当時のJAからズッキーニの栽培をしてみないかと勧められ、ズッキーニを知らなかったのですが、苗をいただいた栽培に挑戦してみました。最初は栽培の仕方が分からず、つるの剪定をしていなくて圃場一面がジャングルになってしまったことも。次の年からは、水はけ重視で風当たりのいい圃場で栽培していたら軸が折れてしまいました。これら失敗から学び、風があまり当たらない圃場で栽培し、つるの剪定に力を入れたことで改善していききました。最初は30株程度でしたが今では80株にまで増やしました。また昨年からは夫も定年を迎え、2人で栽培しています。

収穫の喜びのために 手間を惜しまない

いいものが収穫できるように毎日欠かさず授粉し、形が

つなものがあれば栄養が取られないように早く間引きします。また、アブラムシの防除のために最小限の消毒をしたり、ズッキーニの軸が折れないように補強したりするなど大変ですが、手を惜しまず管理していきます。収穫時期になると実になってからの生長がとても早く、前日は小さくても次の日に規格外の大きさになってしまいうこともあるので、いつ収穫するかの見極めが重要です。これだけ手間のかかるズッキーニですが、収穫できた時の喜びのために頑張れます。

いつまでも元気で 野菜作りをしたい

私たちが育てたズッキーニは地元スーパーのインショップ等で販売しています。買っていただいた知り合いの方から「買ったよ！」と声をかけてもらったり、メールで写真を送っていただいた時はとても嬉しく思いました。今後も消費者の方のお声を励みにいつまでも元気で栽培していきたいです。



今月の表紙農産物



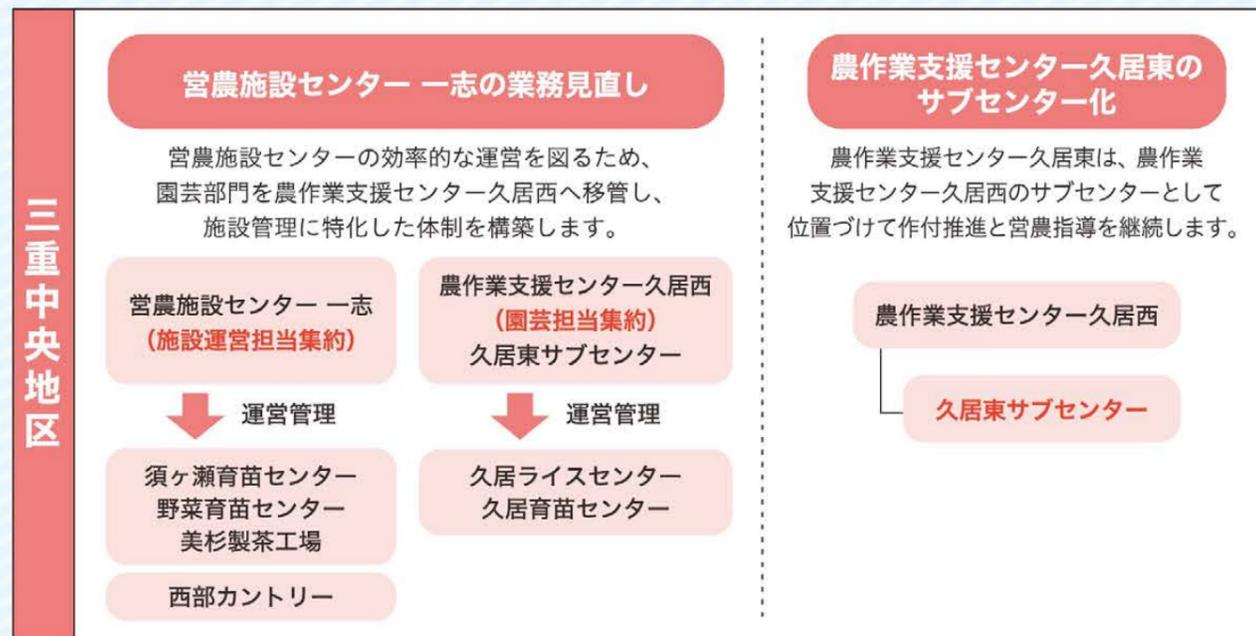
【ズッキーニ】

主に松阪東部地区で栽培されているズッキーニ。見た目はキュウリのようなですがカボチャの一種で、食感はナスのような野菜です。β-カロテンやビタミンEにより疲労回復も期待でき、カリウムが多く含まれているため高血圧やむくみ予防効果もあります。

きずなの
バックナンバーは
Webサイトで見れます!

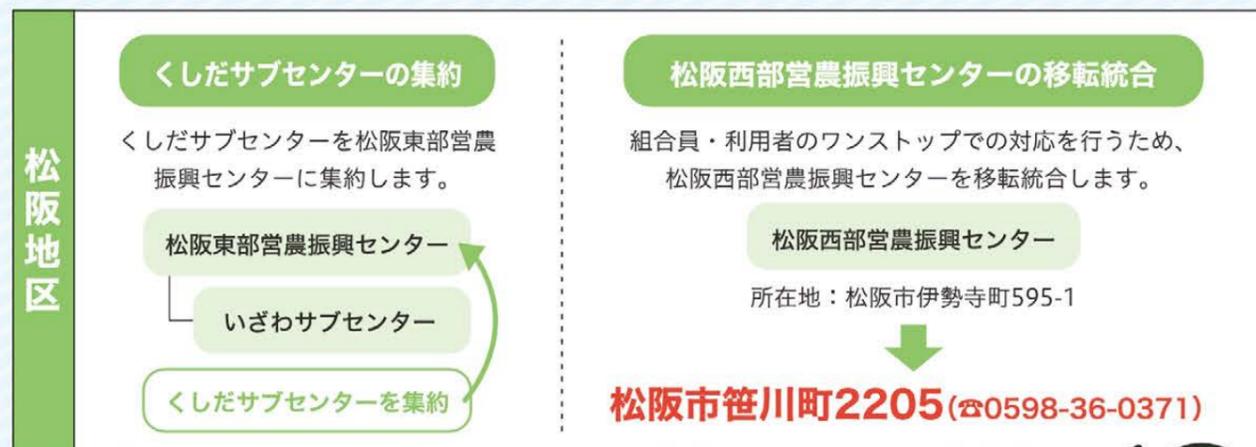


● 具体的な内容



一志東部地区は三雲営農振興センターに一本化しますが、以下の対応を行います。

- ▶ 旧嬉野サブセンターへの注文書回収ボックス設置及び週1回程度の営農購買相談日を設置します。
- ▶ 香良洲サブセンターの集約後は香良洲支店で取次を行います。



くしだサブセンターの集約後はくしだ支店で取次を行います。

● 出向く体制の強化

4月よりTAC担当者を増員し、担い手経営体を中心に訪問を行い、情報提供や課題・要望への対応の強化に取り組んでいます。お気軽にJAまでご連絡ください。



令和5年10月から 営農経済事業の 体制整備を行います

JAみえなかでは第1次中期経営計画に基づき「不断の自己改革」に取り組んでいるところですが、一方で、営農経済事業は恒常的な赤字となっています。「不断の自己改革」を支える経営基盤の確立・強化のため、令和3年度からプロジェクトを立ち上げ、検討を重ねてきました。令和5年度は、多彩な地域農業の振興と赤字縮小の両立を図るため、営農経済事業の体制整備を実施いたしますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



● 体制整備の経過

当JAでは「不断の自己改革」を着実に進めていくため、令和4年度を初年度とする「JAみえなか自己改革工程表」を策定しています。この工程表に基づき、昨年度より体制整備を進めてきました。

経営基盤の確立・強化

営農経済事業にかかる稼働率向上に向けた機能再編

実施済み	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	2拠点 ・葬祭事業の整備 ・住宅設備事業の整備	6拠点 【4月】・農機事業の整備・TAC課の新設 【10月】・農作業支援センターの整備 ・営農振興センターの整備	集約化の検証

(「JAみえなか自己改革工程表」より抜粋)



出前授業 中学生にJAの仕事を紹介



お札の数を学ぶ生徒たち

JAみえなかは5月17日、松阪市立東部中学校で2年生生徒8人に向けてJAの業務についての授業を行いました。これは同中学校が実施する職場体験学習「わくわくワーク」の一環で、同中学校からの依頼を受けて実施しました。授業で生徒らは金融業務として練習用紙幣を使ったお札の数え方や、広報業務として写真撮影や記事作成を体験しました。また、安全な食品に関する学習としてJA三重中央会が食品添加物について実験を行い、様々な材料を加えることで普段飲んでいるジュースが作れることに驚いていました。

美杉清流米部会 田植えで生産者と消費者を繋ぐ



田植え体験を楽しむ参加者ら

JAみえなか美杉清流米部会は5月13日、津市美杉町で産地交流イベントとして田植え体験を開催し、主な出荷先である愛知県等から7組19人の親子が参加しました。このイベントは同部会が美杉清流米の安全性を伝え、更なる消費拡大を目的に今年初めて開催しました。参加者らは、最初は不慣れでしたが徐々に息が合って手植えをしていきました。美杉清流米は同部会が平成15年から減農薬で栽培している特別栽培米で、2019年にはJGAPの団体認証も取得。18人の生産者が約23haで栽培しています。

ふれあいの里くしだ デイサービス利用者に農業を



収穫体験を楽しむ利用者ら

ふれあいの里くしだではデイサービスの一環で利用者と畑作業をしています。5月2日にはタマネギの収穫を行いました。同事業所では令和2年から敷地内にある約20㎡の花壇を畑として活用し、年間2種類の野菜を利用者とともに栽培、収穫しています。利用者の中には昔農業に携わっていた人も多く、感覚を思い出して体を使うことや、活動を楽しみにしてもらうことで認知症予防効果にも繋がっています。タマネギはデイサービス内で提供する昼食の味噌汁に活用したり、利用者に自宅に持ち帰ってもらい好評でした。

みえなかあぐり隊(MAT) メンバー新たに活動



新メンバーとなったみえなかあぐり隊(MAT)

JAみえなかが管内の農畜産物を対外的にPRするために職員で結成している「みえなかあぐり隊(MAT)」のメンバーが今年度から新しくなりました。普段は支店や事業所等で業務に従事している男女6人の職員が令和5年度のMATメンバーに就任。今後、広報誌やYouTube、イベントの際などで活躍していく予定ですので、今後の活動をお楽しみに!

神戸支店 ぼたもちと新茶で楽しいひとときを



職員と一緒にぼたもちづくりを楽しむ参加者

神戸支店は5月24日、組合員・地域住民と協力して活動を行う1支店等1協同活動の一環で、ぼたもち作り教室を開き、JA職員を含め10人が参加しました。JA職員を講師に、もち米であんこを包んで作るぼたもちと、あんこでもち米を包んで作るぼたもちの2種類に挑戦。参加者らは協力しながら楽しく作りました。完成したぼたもちは、参加者の一人でもあり、同支店管内でお茶を生産している出口千晴さんがふるまう新茶と一緒に味わい、ゆったりとしたひとときを過ごしていました。

飯南地区 令和5年産エゴマ始まる



播種機で種をまく職員

JAみえなかでは5月23日に令和5年産エゴマの生産に向け、播種を行いました。この日は128穴のセルトレイ100枚分を播種。播種したトレイは職員らが管理し、6月に生産者に配布しました。

当JAの中山間地域では鳥獣害に強い農産物振興を目指して平成27年にエゴマの栽培を開始。14軒の生産者やグループなどが約36aで栽培しています。生産したエゴマは「えごま油」に加工して管内の農産物直売所「きつする黒部」等で販売しています。

第2回年金友の会シニアゴルフ大会 ゴルフで体を動かす



ゴルフ大会の様子

年金友の会は5月9日から12日までの4日間、松阪市にある三重フェニックスゴルフコースでシニアゴルフ大会を開催し、合計457人の会員の皆さんが参加しました。全日程晴天に恵まれ、参加した方々は「とても楽しかった」「また来年も参加したい」と笑顔を見せていました。同会では10月にグラウンドゴルフ大会を開催する予定です。

青島みかん部会、高糖系みかん部会 ミカン昨年より早く開花



着花の様子を確認する関係者ら

当JA管内では5月8日、松阪市内のミカン園地で開花調査を行いました。中央農業改良普及センター職員など、関係者6人が青島温州と寿太郎温州の園地をそれぞれ1か所訪れ、開花の様子を確認しました。今年度は春先に温暖な気候が続いたことから、例年より早い満開となりました。管内では青島みかん部会の生産者7戸が約4haの面積で青島温州を栽培。高糖系みかん部会の生産者7戸が約4haで寿太郎温州を栽培しています。





JA みえなか管内では、各地の小学校で田植え教室が行われました。実際に田んぼに入って田植えを体験した児童らは慣れない泥の感触に緊張しながらも一生懸命苗を植えていました。

食農教育

田植え体験

5/1



松阪市立第二小学校 5年生(29人)

田植え機に苗も補充させてもらいました

4/28



松阪市立松ヶ崎小学校 全校児童(36人)

バケツ稲教室

5/10



松阪市立山室山小学校 5年生(108人)

バケツ1つでどのくらい収穫できるのかな?



松阪市立港小学校 5年生(42人)

5/2



津市立一志西小学校 5年生(55人)

5/11



松阪市立鶴小学校 5年生(21人)

5/1



津市立一志東小学校 5年生(55人)

5/8

松阪市嬉野・三雲地区 赤シソ出荷に向けた圃場巡回



生育状況を確認するJA職員

JAみえなかは5月下旬、赤シソの出荷に向けて圃場巡回を行いました。当JA営農指導員と松阪地域農業改良普及センター職員が各圃場を巡回し、生育状況を見て防除や追肥などを生産者へ指導。今年度は5月26日から出荷が始まり、29日に目揃え会を行いました。

嬉野・三雲地区で生産する赤シソは収穫をすべて手摘みで行っていることから、高品質で高い人気があり、主に梅干しの着色用として需要があります。秋冬野菜部会のうち9戸の生産者が品種「赤ちりめん」を栽培しています。

苺部会 イチゴ来期作に向け育苗開始



親株の様子を確認するJA職員らと生産者

当JA管内では5月下旬、三雲・松阪西部・松阪東部地区でそれぞれイチゴ圃場の巡回を行い、83戸の圃場を訪問しました。5月には令和4年度産イチゴの出荷が終わり、令和5年度作に向けて早くも育苗が始まりました。巡回には同センターの営農指導員のほか、松阪地域農業改良普及センター職員も同行し、親株の様子やランナーの伸び具合、病虫害の発生状況等をそれぞれ確認しました。当JA管内では「章姫」を中心に、「かおり野」や「紅ほっぺ」など様々な品種を栽培しています。

あぐりスクール



田植え頑張りました!

あぐりスクール 2023年 5月 13日

今年も「あぐりスクール」が始まりました。第1回の活動は毎年恒例の田植え。

子ども達は苗の植え方の指導を受け、一列に並んで恐る恐る田んぼに足を入れていきました。慣れない泥の感触に戸惑いながらも「動きにくかったけど慣れてきて楽しくなってきた!」「またやりたい!」と体験を楽しんでいる様子でした。

また、田植え機による田植えも見学。手で植える大変さを実感した後ということもあり機械の速さに驚いていました。

「あぐりスクール」は当JAが実施する食農体験。今年度は全6回の活動を予定しています。



☆☆☆

緊張の最初の一步...





座ったままでもできる
振り付けで楽しく運動!



松阪地区 大足店女性部

こいのぼりと鮮やかな リースを設置



大足店女性部は4月18日、大足店の軒下に手作りのこいのぼりとリースを設置しました。昨年作ったこいのぼりの他に家の光の記事活用活動として、布を組み合わせたカラフルなリースを作りました。布は会員の思い入れのあるハンカチなどを使用しました。福田千代子支部長は「地域の発展と皆さまの健康を願い設置しました。多くの方に見ていただき元気づけられたら嬉しいです」と話していました。こいのぼりは5月末まで設置し、その後照る照る坊主やかざぐるまなど、様々なものを季節に応じて設置して継続的に地域を盛り上げています。



材料を手早く
混ぜていきます

一志東部地区 香良洲地区女性部

ゴキブリ団子作り



香良洲地区女性部は5月10日、13日、16日の3日間に3会場でゴキブリ団子作りを開き、合計103人が参加しました。すりおろしたタマネギ、ホウ酸、牛乳、小麦粉、砂糖の分量を量り、混ぜると完成。できあがった団子は参加者が持ち帰りました。また馬場地区では作り終えた後に「ぎずなの力」音頭を踊り、手を伸ばしたり足をあげたり音楽に合わせて楽しく運動しました。川原地区では、郷土料理のイチゴ寒天と白和えを作り会員らで美味しくいただきました。

昨年よりもさらに
色鮮やかになりました!



三重中央地区 美杉女性支部八知班

ゴキブリ団子作り



美杉女性支部八知班は5月22日、ゴキブリ団子作りをし13人が参加しました。タマネギを切る人、タマネギをミキサーにかける人、材料を混ぜる人と役割を分担し手際よく作っていました。

JAみえなか女性組織連絡協議会

第3回JAみえなか女性組織 連絡協議会総代会を開催

第3回JAみえなか女性組織連絡協議会総代会が5月27日、当JA本店で開催されました。同協議会の服部洋子会長が「女性組織活動を通じて食と農、そして地域を活性化し仲間づくりをすすめて、ここに住んでいてよかったと思える活動をしていきましょう」と挨拶し総代会が始まりました。議事は総代100人中66人が出席(委任状32人)するなか、5議案を提出し満場一致で原案通り全て承認されました。

また、今年は役員改選もあり、新役員を代表して森裕美新会長が「会員一人ひとりが楽しんで頂き、それをできるだけ多くの人々に発信することで仲間づくりに繋げていけるよう楽しんで活動していきましょう」と挨拶しました。

総代会後は、レインボー体操で体を動かしたり、二胡奏者の濱瀬尚美氏、ピアノ演奏者の門田敬氏を招いて演奏を楽しみました。出席者は美しいメロディに耳を傾け、優雅なひとときを過ごしていました。



二胡&ピアノ演奏



新会長に
就任した森さん

第3回JAみえなか女性組織連絡協議会総代会



挨拶する服部会長



議長を務めた
森田秀子さん



レインボー体操で
体をほぐしました

令和5年度 新役員(敬称略)



会長 森 裕美
コロナの制限がなくなりつつあるので、
活動を盛り上げていきたいです。



副会長 福島 恵里
お役に立てるように
頑張ります。



副会長 山村 ひとみ
皆さまのご協力が何よりです。
一生懸命頑張ります。

委員 平谷 律子
藤川 麗子
中村 良子
福田 千代子
栃木 千代
監事 岩垣 和代
出口 千晴

健康レポート

明日も元気!

JA三重厚生連松阪中央総合病院 健康管理センターエポック

[今月のテーマ]

介護うつを 予防



高齢化が進むなかで、『介護の負担が重く、肉体的にも精神的にもつらい』『頼れる人がいなくて孤独を感じる』など、介護に対して悩んでいる相談者は年々増えてきています。介護を受けている人、介護している人の双方に大きな負担がかかっていると考えられます。

01 自分の時間を削り、 疲れてしまう

介護をしている人は、昼夜を問わず常に気を張っていなければならないため自分の時間を削り、睡眠時間の確保が難しくなってしまいます。睡眠が十分に取れなくなると、体への負担が大きくなり精神的にも悪影響が出てきます。怒りやすくなり、介護をしているうちに、衝突することが増え、双方ともに疲れてしまいます。

02 周囲の協力が得られず、 負担が増える

現代は兄弟が少ない傾向にあり、一人に負担がかかってしまいます。周囲に相談する人が少なく協力が得られないため『自分がやらなければ』と一人で抱え込み精神的につらくなる状況にあります。

03 介護者の姿が受け入れられない

親の介護をする場合、以前は当たり前できていたことができなくなり、別人ようになってしまうのを目の当たりにします。そのような親の姿を目にするのはショックで受け入れる事に時間がかかってしまいます。介護疲れと現実がいちいち立ち、強く当たってしまう人が多くいます。



介護うつを予防するには...

①少しでも睡眠時間を確保する

入浴は、寝る2時間前に済ませてストレッチなどリラックスする時間を作ると寝付きが良くなります。無理をせず介護サービスを活用するなど、少しの時間でも眠れるように心がけてみましょう。

③気持ちのスイッチを切り替える

介護する相手の以前の姿と現在の姿のギャップに大きく苦しむのは身近な存在だからです。時には介護サービスの活用など、距離を置いて接すると気持ちが軽くなる場合があります。

②好きなことを楽しむこと

ストレスをため込まないことも大切です。音楽を聴く、読書をするなど自分の好きなことをすると予防になります。



④一人で抱え込まない

一人で抱え込まず、第三者である地域の高齢者相談センターなどに相談してみてください。自分がやらなければと頑張らず、介護サービスなどを活用しましょう。



自分の体も大切です。共倒れになるまえに、時には誰かに頼り、自分自身の頑張りを褒めてねぎらってください。

きずな キッチン

お米編 もっとお米を食べよう!

YouTubeでも
配信!



※最新動画は
毎月中旬更新

豚つくねの 夏野菜あんかけ

お肉と一緒に夏野菜もたっぷりとれる夏におすすめのメニュー。ご飯にのせてあんかけつくね丼にするのもおすすめです!



■ 材料 (2人前)

ナス	50g
ミニトマト	40g
実エンドウ	30g
豚肉(つくね用)	240g
片栗粉	小さじ4
A マヨネーズ	小さじ2
塩	小さじ1/3
胡椒	少々
ごま油	適量
水	200ml
鶏ガラスープの素(顆粒)	小さじ1
しょうゆ	小さじ1
B 片栗粉	大さじ1
水	大さじ1

■ 作り方

- ナスは1cmほどの角切り、ミニトマトは1/4に切り、実エンドウはさやから出しておく。
- ボウルにAを入れて混ぜ合わせてよく練り、6等分して丸く形成する。
- フライパンを中火にかけてごま油をひき、2を両面に焼き色がつくまでしっかり焼き、蓋をして弱火で6分ほど加熱する。できたらお皿に移しておく。
- 再度フライパンを中火にかけてごま油をひき、ナスをしんなりするまで炒める。
- 4に実エンドウとトマトを加えてさっと炒めたら、水、鶏ガラスープの素、しょうゆを加えて沸騰させる。 ※実エンドウはレンジで少し加熱しておいてもよい。
- 沸騰したら一旦火を止めて、Bを加えて混ぜたら、再度火にかけてとろみがつくまで加熱する。
- 3のつくねに6をかけて完成。

Point!

ナスやトマト以外にも、ズッキーニやピーマンなどどんな夏野菜で作ってもOKなのでアレンジも楽しんでください!



寺田 顕

(株)あぐりネット三重中央所属

profile

「生産者と消費者をつなぐコーディネーター」である食育ソムリエと、お米に関する幅広い知識を持ち、その良さを消費者に伝える「ミツ星お米マイスター」の資格を取得。お米を使ったレシピを中心に紹介します。



農作業 メモ

ニンジン 適期の種まきと灌水で 発芽を万全に

ニンジンの発芽適温は15～25℃で、7～10日で発芽がそろいますが、35℃以上では発芽しません。発芽直後の種は乾燥すると枯死し、過湿では酸素不足で発芽不良になります。その後の生育適温は20℃前後の冷涼な気候です。



1 品種

耐病性、耐暑性に優れた品種を選びましょう。ミニニンジンは極早生で柔らかく、生食向きです。

2 畑の準備

種まきの2週間前に1㎡当たり苦土石灰100gを散布して、深さ30cm程度に耕しておきます。種まきの1週間前に、1㎡当たり化成肥料（NPK各成分10%）100gと完熟堆肥2kgを施し、土とよく混ぜておきます。70～80cm程度の畝幅に、条間20cm、深さ1、2cm程度のまき溝を2条作ります(図1)。

3 種まき

畑が乾いているときは、まき溝に灌水をしておきます。溝に種を1、2cm間隔に条まきし、裸種子は5mmの厚さ、ペレット種子の場合は1cmの厚さを基準に覆土します。軽い火山灰土では手でしっかり土を押し付けておきましょう。さらに、もみ殻をかぶせて乾燥を防ぐ、黒寒冷しゃの被覆で地温を下げるなどの対策を行います。

4 灌水

種まき前に土にしっかり水を含ませること、発芽後も土を乾かさなことが大切です。なお、黒寒冷しゃなどの日射を遮る資材でべたがけしたときは、発芽後すぐに取り除きます。

5 間引きと追肥、土寄せ

1回目の間引きは本葉2、3枚のときに密生部や生育の遅れている株、逆に極端に進んでいる株を間引きます(図2-1)。2回目は本葉5、6枚のときに行い、株間を6～10cmにします。間引く株の根元を手で押さえて引き抜きます(図2-2)。最後の間引き後に1㎡当たり化成肥料50gを追肥し、株元に土寄せして株をしっかり固定させましょう。収穫期近くには、根の肩の部分にさらに土寄せし、根が緑に着色するのを防ぎます(図3)。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

6 病害虫の防除

葉はキアゲハの大好物なので、見つけ次第、手で取り除きます。ネコブセンチュウに弱いので連作を避け、前作に被害があるときは作付けを控えましょう。

7 収穫

根径5cm程度に肥大した株から順次抜き取ります。年内は肥大が続くので、太り過ぎて裂根しないうちに収穫をします(図4)。8月まきでは、さらに土寄せして越冬させ、葉が枯れた後でも適宜掘り上げて収穫できます。

図1 畑の準備

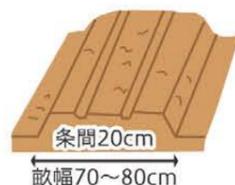


図2-1 間引き①

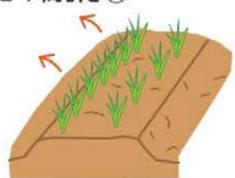


図2-2 間引き②

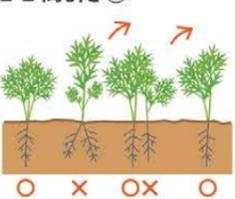


図3 土寄せ

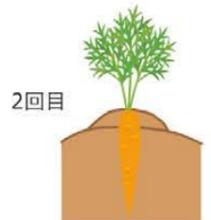
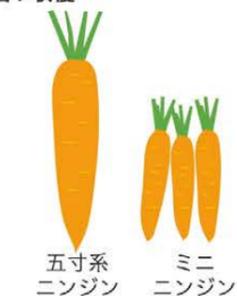


図4 収穫



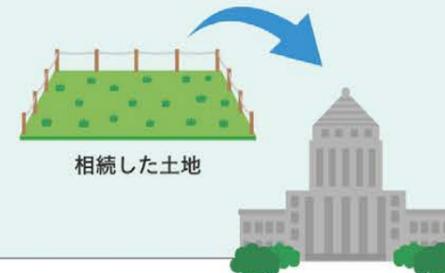
相続のこと

VOL.9

相続土地国庫帰属法とは

国が引き取ってくれる!

「相続土地国庫帰属制度」が2023年4月27日から開始されました。この制度により、相続又は相続人への遺贈により土地の所有権を取得した方が、土地を手放して国庫に帰属させることが可能となりました。しかし、下記のいずれかの要件に該当する、もしくは土地の通常の管理または処分に過分の費用または労力を要する場合は国庫帰属が認められません。



- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 建物が存する土地 | 5 境界不明土地や所有権の帰属等に争いがある土地 |
| 2 担保権または用益権が設定されている土地 | 6 崖がある土地 |
| 3 通路その他の他人による使用が予定されている土地 | 7 工作物、車両・樹木等の残置物がある土地 |
| 4 土壌汚染がある土地 | 8 地下埋設物等がある土地 |
| | 9 隣人等と争訟がある土地 |

また、この制度の活用には、審査手数料及び負担金（10年分の土地管理費相当額）の納付が必要となります。

相続・事業承継に関するお問い合わせは ▶ 相続事業承継センター ☎0598-28-8806

直売所だより Vol.4

JAみえなかの農産物直売所出荷部会である「産直倶楽部」の会員を紹介します。



初心を忘れず安全安心な野菜作りを心がける

勤めていた会社を定年退職するまで農業に心得がなかったのですが、父が田畑を作っていたので自分の代になって手放したくないという思いがあり、家庭菜園を始めました。最初は栽培方法が分からなかったもので、多方面で学習して試行錯誤。途中で挫折しかけた時もありましたが「好きこそもの上手なれ」の教訓で、作り始めて3、4年たった頃ブロッコリー、キャベツをうまく栽培できるようになりました。その頃ぬくいの郷が地産地消に取り組んでいることを知人から紹介いただいて初めて出荷しました。現在は作付日誌を書いたり、連作障害を起こさないように畑の図面を書くことで、作付ローテーションを一目でわかりやすくして旬のものを常に出荷できるようにしています。これからも安全安心なものをお客さまへ届けたいです。

プロフィール

白山北支店管内
西川 明志あけしさん(75歳)

出荷者名: 西川 明志
出荷先: ぬくいの郷
生産物: 野菜類、果実(ウメ、ピワ)

勤めていた会社を定年退職後、父の田畑を守りたいと家庭菜園を開始。作り始めて3、4年経った頃にぬくいの郷へ出荷し始める。自分が作った野菜を購入いただくお客さまを見て感動し、その頃の気持ちがモチベーションに繋がっている。

みんなの広場 Hello



未来の後継者
津市白山町 ポチさん
田植機に乗って、この笑顔♡
未来の農業をよろしく！



新緑の季節
津市白山町 中村 昭輝さん



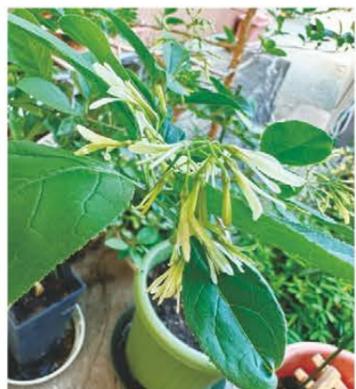
タイツリソウ
津市一志町 前田 恵美子さん



家の庭にコンニャクの花が咲きました
津市一志町 奥田 花子さん



**「里の丘広場」の
アヤマ**
里山ファンクラブさん
地域の人より株分けしていただいた
アヤマが今年も花を咲かせました。



なんじゃもんじゃの花
松阪市飯南町 岡田美千子さん
自宅で鉢に植えてから3年?で初めて
咲きました!まだ咲き初めです。

わがふるさとの朝
松阪市飯南町
ベジ太郎さん



セツコク
津市一志町 前川 シズ子さん
今年は特に綺麗に咲きました!



ポピー畑
津市久居元町 今井 紅峯さん
大正橋近くの河川敷見事です。



藤の花が見事に咲いてくれました
松阪市新屋敷町 ジブーさん



くろべ支店管内
中村 海心くん(4歳) 一心くん(7歳) 心音ちゃん(1歳)

ご家族からのメッセージ
3人仲良くいつも元気で過ごしてね!



阿坂店管内
田村 安則さん(66歳) ルン(2歳)/ラブラドル・レトリバー

ごんなこです!
元気いっぱいのおてんば娘です!

クロスワードクイズ

二重マスの文字をA~Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?

1	7	10		17	20
2				15	
3			13		
	8	11		18	
4		12		19	21
5	9			16	
6			14		

タテのカギ

- 1 河島英五のヒット曲『酒と涙と』と女
- 4 長針、短針、秒針が付いているもの
- 7 元素記号は「P」。電池にも使用される金属です
- 9 騎手が騎乗時に持つもの
- 10 手首と肩の間にある関節
- 11 本に挟みます
- 13 まだ夜が明けきらない頃のこと
- 15 種から芽が出ること
- 17 虫よけのために寝床の周りにつるします
- 21 定規を当てて引くことも

ヨコのカギ

- 1 七夕伝説のヒロイン
- 2 青島幸男氏や石原慎太郎氏が務めました
- 3 手のひらや足の裏の反対側
- 5 蚊取り線香から立ち上るもの
- 6 ——を聞いて十を知る
- 8 ルーベともいいます
- 12 兄弟姉妹の息子のこと
- 13 チョウが花を巡って吸うもの
- 14 テントを張ったりして野外活動を楽します
- 15 ——タオル、——スープ、ゴッド——
- 16 一時的に建てるものこと。——住宅
- 17 アブラ、クマ、ミンミンといえ
- 19 地球の衛星です

先月号の答え

ゲ	ン	ボ	ウ	ヨ	ミ
ス	ン	ブ	オ	カ	ズ
ト	チ	ナ	ツ	キ	
	ク	レ	マ	チ	ス
ナ		シ	コ	バ	イ
ミ	レ		レ	イ	ン
ダ	イ	ブ	ツ	ス	シ

A B C D E
『ミズスマシ』

投稿お待ちしております!!

皆さまの投稿写真を中心に作るページです。人物、風景はもちろん、ペットの写真、昔の写真などを、住所・氏名(ニックネームでも可)・フリガナ・写真のタイトルを明記のうえ、右記の宛先または最寄りの店舗までお寄せください。投稿写真の採用は掲載をもって代えさせていただきます。(※投稿多数の場合は抽選での掲載となります。応募作品は原則お返しできませんのでご了承ください。また、作品についてのコメントは20文字程度とし、場合によっては短くさせていただきますのでご了承ください。詳細につきましては ☎0598-28-8822 まで)

宛先

- ◆郵送 〒515-0205 松阪市豊原町1043-1 JAみえなな 企画広報課『きずな』係
- ◆Eメール kouhou@mienaka.jamie.or.jp 件名:みえななギャラリー

きつする黒部休業日

7月 4日、11日、25日

8月 1日、22日、29日



イベント情報については

Instagramをチェックしてください

@kissurukrobe

津南警察署・松阪警察署からのお知らせ

夏休み到来!

夏休みは解放感から子ども達が非行に走ったり、犯罪の被害に遭ったりするケースが多くなります。

生活態度の変化を見逃さず、家庭や地域で力をあわせて子ども達を守りましょう。



理事会だより

第26回理事会(監事同席)

令和5年5月26日開催

- 令和4年度資産自己査定結果一部変更について
- 令和4年度決算及び剰余金処分案について
- 令和5年度総合収支計画及び総合財務計画について
- 第3回通常総代会資料について
- セクシュアルハラスメントの防止に関する規程の一部変更について
- パワーハラスメントの防止に関する規程の一部変更について
- 就業規則(別表)の一部変更について
- 人事考課規程の一部変更について
- 遊休固定資産の処分について
- 会計監査法人の報酬等の決定について
- 利益相反取引について
- 子会社事業計画について

以上、12議案について協議し、すべて原案通り承認しました。

お詫びと訂正

広報誌きずな6月号特集の中で間違いがございましたので以下のように訂正いたします。

「私たちが『TAC』です」コーナー内 以下の職員の担当地域

(誤) 嬉野地区 係長 稲垣 徹
三雲・香良洲地区 係長 永下山 順一
(正) 三雲営農振興センター管内 係長 稲垣 徹
三雲営農振興センター管内 係長 永下山 順一

お詫びして訂正致します。



農作業支援センター・営農振興センター・農機センター休業日

7月・8月の休業日は次のとおりです。

店舗名	7月	8月
農作業支援センター	一志	なし
	白山	なし
	久居西	日祝日
	久居東	日祝日
	美杉	日祝日
営農振興センター	三雲 松阪 東部 (物流センター含む)	土曜午後、日祝日
	飯南	土曜午後、日祝日
農機センター	朝見	日祝日
	伊勢寺	21日、22日、日祝日
	白山	土日祝日
	農機整備センター (旧嬉野)	21日、土日祝日

※伊勢寺農機センター・農機整備センターは、7月21日(金)、22日(土)は農機展示会開催のため、センターは休業とさせていただきます。
※8月の休業日は予定であり、変更になる場合がございます。予めご了承ください。



無料税務相談会(相続事業承継対策) 予約制

相続税や贈与税等に関する相談にお応えします。土地等に関するお気軽にご相談ください。

日時 7月12日(水) 13:30~16:30

場所 不動産相談センター(津市久居新町1083-1)

予約・お問い合わせ 不動産相談センター ☎059-254-3080

日時 8月2日(水) 13:30~16:30

場所 嬉野支店(松阪市嬉野中川新町4丁目156)

予約・お問い合わせ 相続事業承継センター ☎0598-28-8806



無料法律相談会 予約制

日時 7月28日(金) 10:00~16:10

場所 本店(松阪市豊原町1043-1)

日時 8月25日(金) 10:00~16:10

場所 旧権現前店(松阪市嬉野権現前町464-5)

予約・お問い合わせ 企画広報課 ☎0598-28-8822

ひまわり
フォトコンテスト
作品募集

募集期間 令和5年

7/21(金)~8/18(金)

※ひまわりの開花時期を保证するものではありません。

募集内容

JAみえなか松阪西部営農振興センター「JAみえなかのひまわり畑」に咲くひまわりの写真を募集します。

〈ひまわり畑所在地〉
松阪西部営農振興センター(松阪市伊勢寺町595-1)付近
※JAみえなかのひまわり畑以外で撮影した作品は無効とします。

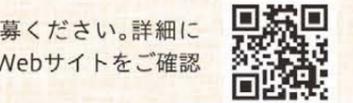
応募方法

郵送またはEメールでご応募ください。詳細につきましてはJAみえなか公式Webサイトをご確認ください。

最優秀賞
[flying yellow]

優秀賞
[はじめまして、ひまわりさん]

優秀賞
[蜜を求めて]



ひまわりフェスタを開催します!

日時 7/29(土) 9:30~15:00
令和5年 ※雨天決行

JAみえなかのひまわり畑で1日限定のイベントを開催します!当日はゲームや農産物マルシェ、キッチンカーなど盛りだくさん!是非遊びに来て下さいね♪ひまわりの開花状況やイベントについての詳細は随時Instagramや公式Webサイトにて発信しますのでご確認ください。

Instagramはこちらから



お問い合わせ 企画部 企画広報課 ☎0598-28-8822



建物更生共済



地震、大雪、台風...

「自然災害」への備えは大丈夫ですか?



お支払いした共済金の約91%が自然災害によるものです。

JA共済連三重調べ ※平成29年度~令和3年度

地震などのとき



台風などのとき



火災・落雷などのとき



この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

詳しくは、お近くのJAみえなか 支店・店担当者までお気軽にお問い合わせください。

[23249990080]